

「アセットオーナー/ゲートキーパー・ベンチャーキャピタル ミートアップ」の開催

本年2月6日、金融庁は、経済産業省、日本ベンチャーキャピタル協会（JVCA）との共催により、「アセットオーナー/ゲートキーパー・ベンチャーキャピタル ミートアップ」を開催しました。

本イベントは、「ベンチャーキャピタルにおいて推奨・期待される事項（VCRHs）」の策定（令和6年10月）や「アセットオーナー・プリンスプル」の策定（令和6年8月）など、ア

セットオーナー等によるスタートアップ投資を促進する環境整備が進んでいる中で、アセットオーナー/ゲートキーパーとベンチャーキャピタル間の認識を深め、ネットワーキングを推進することを目的に開催されました。当日は、アセットオーナー、ゲートキーパー、ベンチャーキャピタル（VC）、金融機関、省庁関係者など、合計130名程度の方にご参加いただきました。

<開催日時・会場>

- **開催日時**：令和8年2月6日（金曜日）
- **会 場**：Hills House（東京都港区麻布台一丁目3番1号 麻布台ヒルズ森JPタワー34F）

<プログラム>

- **JVCAによる開会の挨拶**
郷治 友孝 会長
- **金融庁による講演**
井上 俊剛 企画市場局長
- **経済産業省による講演**
菊川 人吾 イノベーション・環境局長/首席スタートアップ創出推進政策統括調整官
- **パネルセッション1：ベンチャーキャピタル側**
(パネリスト)
河西 佑太郎氏 Angel Bridge株式会社 代表パートナー
キャシー 松井氏 MPower Partners Fund L.P. ゼネラル・パートナー
立岡 恵介氏 ALPHA General Partner
(モデレーター)
佐村 礼二郎氏 JVCA委員/エー・アイ・キャピタル株式会社 CIO
- **パネルセッション2：アセットオーナー・ゲートキーパー側**
(パネリスト)
河田 夢美氏 株式会社かんぽ生命保険 オルタナティブ投資部 プライベートエクイティ投資担当 課長
浜崎 航史氏 年金積立金管理運用独立行政法人(GPIF) オルタナティブ投資部次長
プライベート・エクイティ投資統括
増田 徹氏 三井住友トラスト・インベストメント株式会社 代表取締役会長CEO
(モデレーター)
飯田 彦二郎氏 JVCA委員/JPインベストメント株式会社 マネージングディレクター 商品開発部長

「金融庁による講演」の概要（井上 俊剛 企画市場局長）

講演では、「VCにおいて推奨・期待される事項」（VCRHs）の活用状況等のフォローアップの一環として、国内LP投資家を対象に実施したアンケートの調査結果（機関投資家が重視する事項等）を紹介したうえで、「VCがLPの期待に応える形でスタートアップへの投資運用に取り組むこと」、また、「アセットオーナー・プリンシプルの受入れや日本版EMPの促進といった取組を通じた、スタートアップを含む様々なアセットクラスへの資金供給」について、期待を述べました。



写真：井上企画市場局長講演の様相

「経済産業省による講演」の概要（菊川 人吾 イノベーション・環境局長）

講演では、政府として「新技術立国」の実現を目指すための施策の検討状況を紹介した上で、「スタートアップ企業がスケールアップしつつあり、海外からの注目も高まっていること」、「官民による投資計画の策定や、スケールアップに向けたプロセスの整備のため、補助金の交付や税制の見直し等、政府としても積極的に後押ししていくこと」等について、説明が行われました。



写真：菊川イノベーション・環境局長講演の様相

「パネルセッション1（ベンチャーキャピタル側）」の概要

パネリストの皆さんに自社の取組について紹介いただくと共に、VC市場の魅力などについて、議論を進めていただきました。その中で、日本のVC業界の強みや、VCによるスタートアップ企業へのハンズオン支援の取組が進み、VCのクオリティも向上していることなどについて、ご意見をいただきました。



（ 写真：パネルセッション1
（ベンチャーキャピタル側）の様相 ）

「パネルセッション2（アセットオーナー・ゲートキーパー側）」の概要

パネリストの皆さんにVC投資の経験談を交えながら、アセットクラスとしてのVC投資の魅力などについて、議論を進めていただきました。その中で、ポートフォリオのリスク分散効果・リターンの向上が期待されることや、適切な情報開示・利益相反管理や、公正価値評価の導入が重要であることなどについて、ご意見をいただきました。



（ 写真：パネルセッション2（アセット
オーナー・ゲートキーパー側）の様相 ）

なお、本イベントの最後には、関係者のネットワーキングを図るため、懇親会も開催されました。

金融庁としては、本イベントが日本のベンチャーキャピタル業界や資産運用業界の更なる発展の一助となることを願っております。